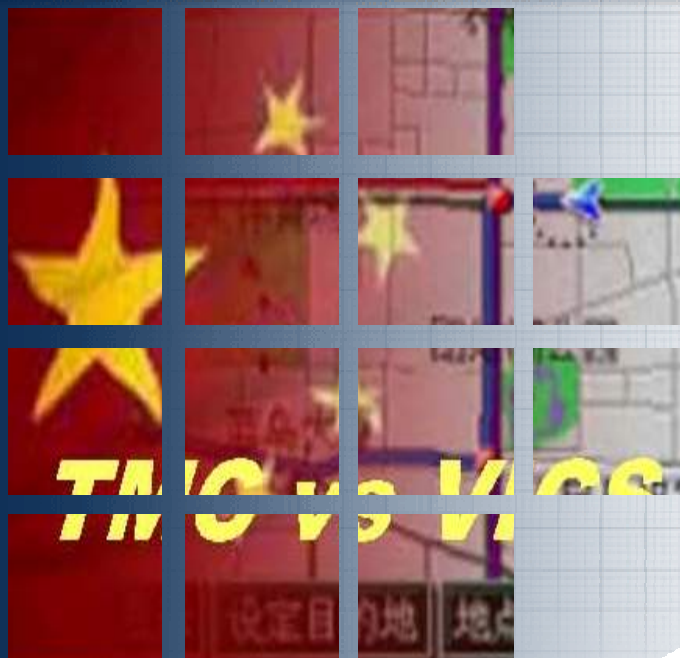


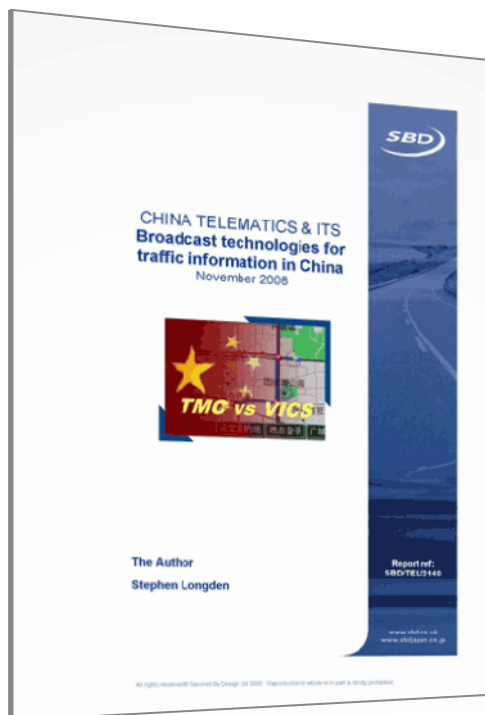
# 中国の交通情報 TMC 対 VICS 勝利を手にするのは?



## 最良の技術を選択するには

自動車所有率の急増と交通渋滞の深刻化により、中国の交通情報に対する需要はかつてないほど高まっています。自動車メーカーは、欧州のRDS TMCか日本のVICSのどちらかを、中国で使用する技術として選択する必要があります。この選択は誤ればコスト的な損失につながりかねない大きな賭けと言えるでしょう。

本レポート「**Broadcast technologies for traffic information in China(中国の交通情報放送技術)**」がお届けする、交通情報配信方法の技術選択に関する洞察と2種類の配信技術それぞれのもつメリットの比較分析により、SBDはどちらの技術を選ぶべきかを決定するプロセスをサポートいたします。



## 「Broadcast technologies for traffic information in China

(中国の交通情報放送技術)」

このリサーチは以下をサポートいたします

- 現在の市場と最新の開発状況について理解する
- RDS TMCあるいはVICSを採用する上でのそれぞれのリスクを見極める
- 技術プラットフォームの正しい選択を可能にする
- 交通情報配信における戦略を策定し、協力可能なパートナーを特定する

詳細につきましては、e-mail: [mkondo@sbdjapan.co.jp](mailto:mkondo@sbdjapan.co.jp) もしくは

お電話: 052 253 6203 までお問い合わせください。(担当: 近藤真子)

## ▶▶ 勝利を手にする技術は？

中国の交通情報サービスは、埋め込み式OEナビ、ポータブルナビ(PND)、スマートフォンナビの市場成長と同時に発展し始めました。特に中国都市部でかつてないほど渋滞が深刻化を続ける中では、従来の既存データのみによるルート案内ナビゲーションと比較し、交通情報を利用したリアルタイムルート案内システムの競争力が大変強くなっています。

そのため、自動車メーカーとPNDサプライヤーは、他の市場同様に中国の顧客に向け交通情報サービス提供を計画しています。サービス開始のための交通情報配信方法として、短期的には携帯端末通信が採用されますが、これは中長期的には放送(ブロードキャスト)による配信へ移行すると予想されます。

### 放送技術における競争

中国で導入が進められている2つの競合する交通情報放送技術は、いずれもFMラジオデータのサブキャリアを最も単純化した形で使用しています。

#### 競合技術

- 欧州開発 TMC - *Traffic Message Channel*
- 日本開発 VICS - *Vehicle Information and Communications System*

多くの自動車メーカーとTier 1 サプライヤーにとり、中国の経済と新たな中国自動車市場の重要度は大変高まっており、そのため「TMCとVICSのいったいどちらが勝利を収めるのか？」を問う声が聞かれるようになってきました。

この問いへの答えは、現状が流動的で複雑なため、いまだ明らかではありません。このレポートでは、技術選択のプロセスとキープレイヤーについての分析を通じ、最も可能性の高いと思われる将来動向を分析します。



### 本書がお答えする主な疑問:

- RDS TMCとVICS、どちらの技術が中国市場を独占するか？
- 技術選択はどのように行われるか？
- 主要交通情報サービスプロバイダーが中国で使用するプラットフォームは？
- 交通情報サービス提供における国全体と地方のカバレッジの違いの影響は？
- 欧州と日本それぞれが与える影響は？

# 目次

<b>1.</b>	<b>要旨</b>
1.1	初めに
1.2	結論
<b>2.</b>	<b>市場概要</b>
2.1	競合放送技術
2.2	主要サービスプロバイダー
2.2.1	RTIC (VICSの中国バージョン)
2.2.2	RDS TMC
2.2.3	新興技術
<b>3.</b>	<b>競争環境</b>
3.1	ロビー活動
3.2	技術選択はどのように行われるか?
3.3	ユーザーへの影響
<b>4.</b>	<b>政治的要因</b>
4.1	政府の影響
4.1.1	全国レベル
4.1.2	都市と地方レベル
4.2	技術的標準
4.2.1	TMC
4.2.2	TMCの中国バージョン
4.2.3	TMCのロケーションテーブル
4.2.4	VICS/RTIC
<b>5.</b>	<b>市場影響力</b>
5.1	概要
5.2	CenNavi (NavInfoの一部)
5.2.1	TMC サービス
5.2.2	RTIC サービス
5.3	AutoNavi
5.3.1	TMC サービス
5.3.2	DAB TMC サービス
5.3.3	GPRS TMC
5.3.4	China Multimedia Mobile Broadcasting (CMMB)
5.4	Ritu
5.5	Lingtu

## 図表一覧

Fig. 1	中国におけるTMCとVICSの優位性
Fig. 2	サービスプロバイダーの交通情報技術採用状況
Fig. 3	RTICとVICSの配信チャンネル比較
Fig. 4	世界におけるTMCとVICSの導入状況
Fig. 5	TMCおよびVICSの成功要因
Fig. 6	TMCとVICS/RTICの交通情報表示の例
Fig. 7	TC/ITS承認RDS TMC基準
Fig. 8	CenNaviのパートナーと技術
Fig. 9	AutoNaviのパートナーと技術

# SBDの取り組み

SBDは、戦略的分析と生データを包括的に組み合わせ、お客様にご提供致します。当社の理念は専門知識を通じてお客様のビジネスの成長をお手伝いすることです。当社の目的は以下の通りです。

- お客様が開発すべき技術は何かを再確認していただくことによりビジネスの成長をサポートします
- お客様が計画と実施にかかる時間を短縮していただくことによりコスト削減をサポートします

## ...本書の著者について



スティーブン・ロングデン – テレマティクス及びITSスペシャリスト

ウェストミンスター大学において交通計画・管理研究科の修士課程を修了後、『The Intelligent Highway』誌の編集者を務める。様々なITSアプリケーションに関する調査を行っており、特に中国のような新興市場や、eCallといった新しい取り組みを専門とする。

## 関連レポート

本書のご購入形態: \* 下記は消費税抜の本体価格です

マルチユーザ(製本+PDF)

- 日本語翻訳付 ¥250,000
- 英語版 ¥215,000

シングルユーザ(製本のみ)

- 日本語翻訳付 ¥200,000
- 英語版 ¥165,000

本書“Broadcast technologies for traffic information in China” (参照番号:SBD/TEL/2140)

へのお問い合わせは下記にて承っております。

**Fax: 052 253 6204**

**Email: mkondo@sbdjapan.co.jp**

**Tel: 052 253 6201**

(担当: 近藤 真子)



### OE Embedded Navigation - Market Trends report (中国のOE埋め込み型ナビ市場)

本書では、中国のOE埋め込み型ナビ市場の分析を行なっています。搭載率、市場サイズおよび市場成熟度を分析し、自動車メーカーやナビシステムサプライヤー、地図サプライヤー間の関係を明らかにします。



### The key market drivers for telematics in China (中国テレマティクス市場の主なけん引要因)

本書では、中国の車載テレマティクスサービスについて分析を行ないます。自動車メーカーがOEテレマティクスサービスを提供していく上で重要な要素について、下記のような項目について解説します。

- 自家用車保有率
- 車両盗難
- 現地のアフターマーケット・ソリューション
- 交通安全 & 緊急サービス
- 交通渋滞
- セルラーネットワークのカバレッジ
- 政府の政策

詳細は下記(担当:近藤)まで  
お気軽にお問い合わせください。  
mkondo@sbdjapan.co.jp